

2018年5月1日

株式会社 山陰合同銀行

「松江市地域における高齢者の見守りネットワーク事業協定書」締結について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）は本日、松江市と「松江市地域における高齢者の見守りネットワーク事業協定書」を、金融機関で初めて締結しました。

本事業は、松江市が市民の方と接することの多い民間事業者と連携して高齢者の見守りネットワークを構築し、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、高齢者をさりげなく見守り、地域全体で支えあうことで地域福祉の向上を図ることを目的としています。

当行は、日常業務の中で、振り込め詐欺の撲滅に向けて窓口やATMコーナー等での声掛けを引き続き徹底していくとともに、万一、見守り対象者に異変等を察知した場合は、松江市や警察署、消防署へ連絡するなど、松江市との連携を図り、住みよい地域社会の形成に貢献していきます。

以上